

Google Workspace for Education

迷惑メール、フィッシング、マルウェア、ランサムウェアの防止および脅威の軽減チェックリスト

Google Workspace for Education の有償エディション ([Education Standard](#)、[Teaching and Learning Upgrade](#)、[Education Plus](#)) は、教育向けにカスタマイズされたエンタープライズ級のツールを備えており、革新的な学習環境の実現に役立ちます。ここでは、迷惑メール、フィッシング、マルウェア、ランサムウェアを防止し、脅威を軽減するための対策をご紹介します。

Google Workspace for Education のご検討は初めてですか？

エキスパートが詳しくご案内しますので、[こちら](#)からお問い合わせください。

Google Workspace 管理者の方には、迷惑メールを防止するために以下のような基本的対策を行っていただくことをおすすめいたします。

- [メール認証を設定](#)して組織のメールを保護する
- [Gmail アプリで迷惑メールを管理する](#)よう組織のユーザーにすすめる
- [迷惑メールフィルタの設定をカスタマイズする](#)
- [フィッシングとマルウェアに対する高度な保護機能](#)を有効にして、フィッシング メールや有害なソフトウェアを含むメールの受信を防止する
- ドメインに対して [MTA Strict Transport Security](#) (MTA-STS) を有効にする
- [メール配信前のスキャン](#)を有効にする